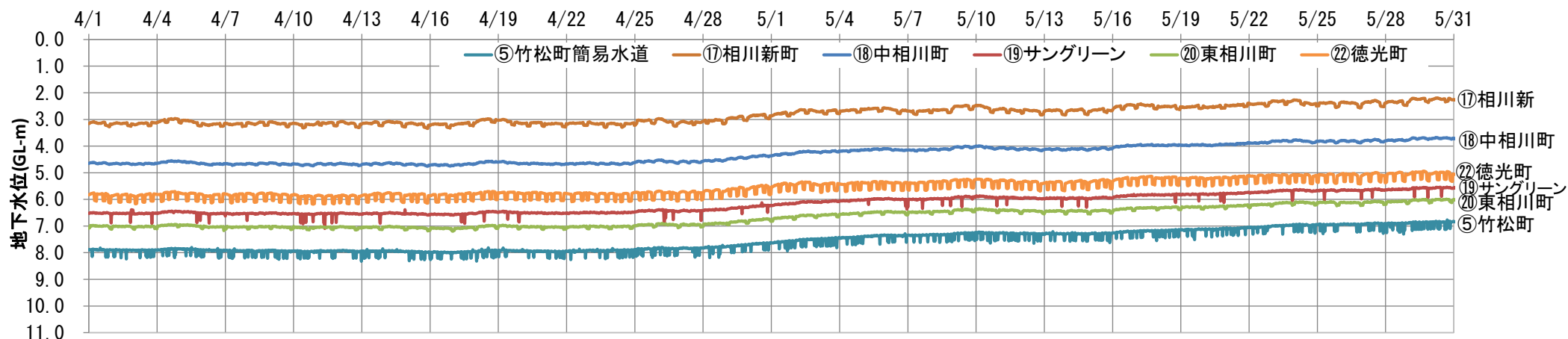
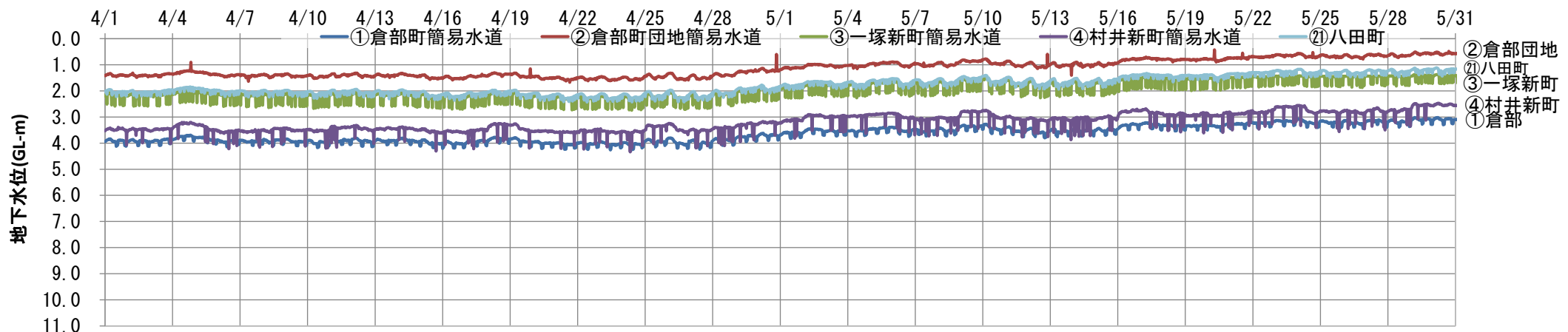


松任工業用水道 令和3年度地下水位影響調査結果全23箇所の地下水位経時変化図（R3.4月～R3.5月）（1／2）



4月
説明

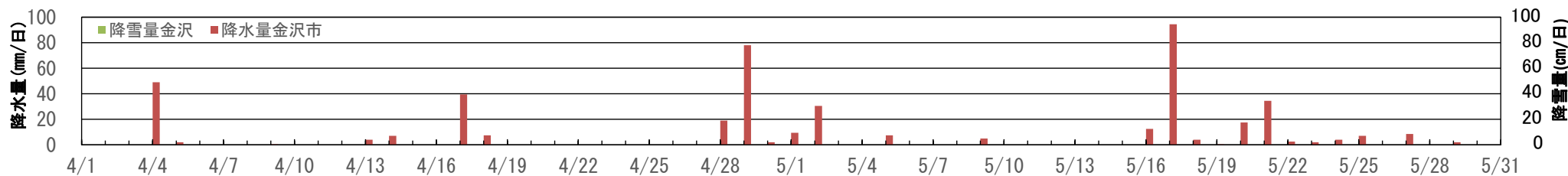
R3.4月地下水位状況

一定で推移していた地下水位が4月の後半より上昇傾向に転じています。毎年この時期から地下水位は上昇傾向を示しており、雪解け水や水田からの涵養によるものと考えられます。今後しばらくの間は緩やかな上昇傾向を示すと予想されます。松任工水を含めた地下水使用量は日平均で9,200m³でした。

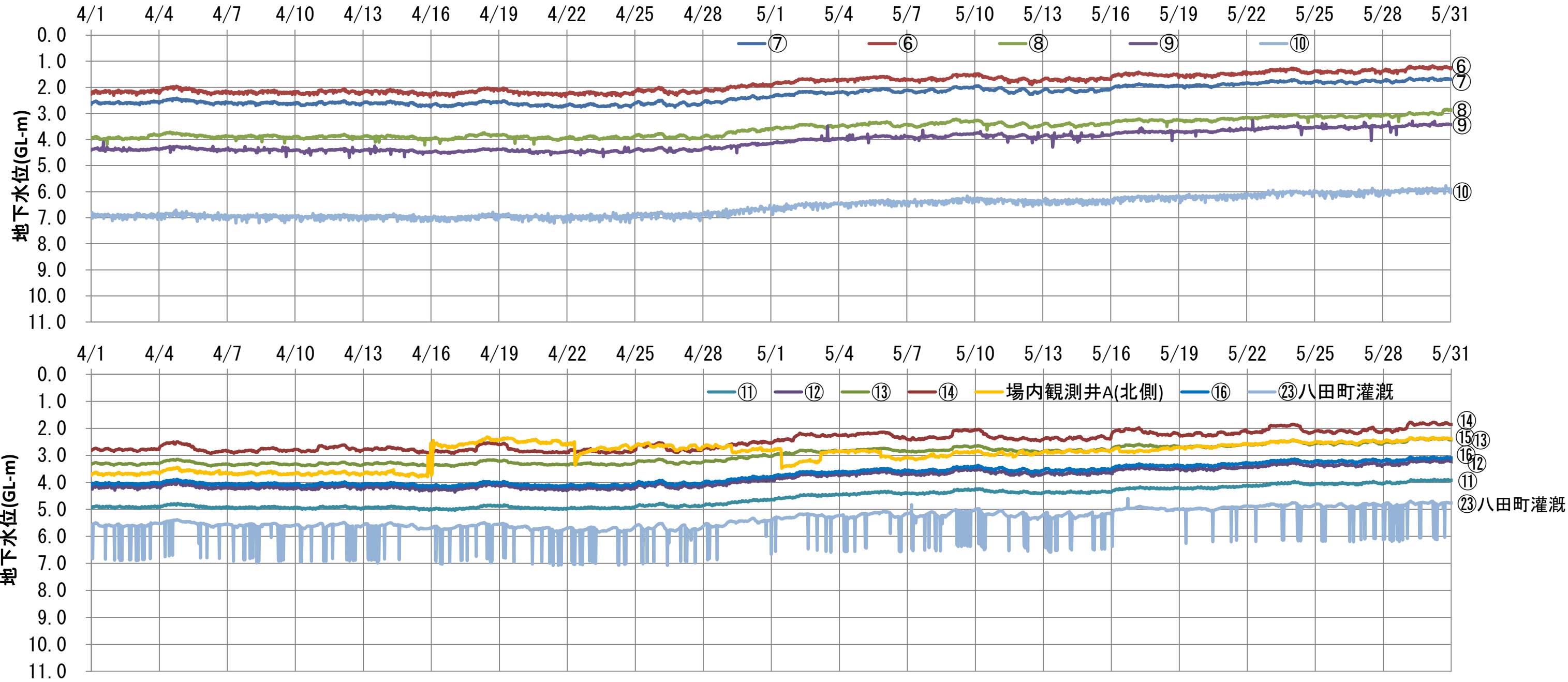
5月
説明

R3.5月地下水位状況

4月の後半より上昇傾向に転じている地下水位は引き続き上昇傾向を示している。4月末と5月中旬のまとまった降水と水田からの涵養によるものと考えられ、今後も安定した地下水位が続くと予想されます。松任工水を含めた地下水使用量は日平均で9,200m³と先月から変化はありません。



松任工業用水道 令和3年度地下水位影響調査結果全23箇所の地下水位経時変化図（R3.4月～R3.5月）（2／2）



4月
説明

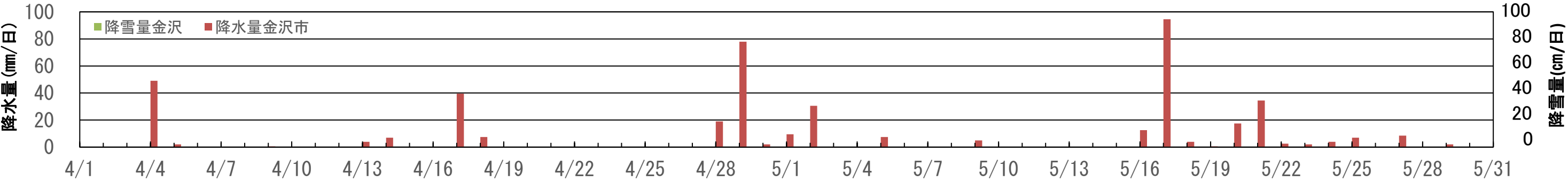
R3.4月地下水位状況

一定で推移していた地下水位が4月の後半より上昇傾向に転じています。
毎年この時期から地下水位は上昇傾向を示しており、雪解け水や水田からの涵養によるものと考えられます。今後しばらくの間は緩やかな上昇傾向を示すと予想されます。
松任工水を含めた地下水使用量は日平均で9,200m3でした。

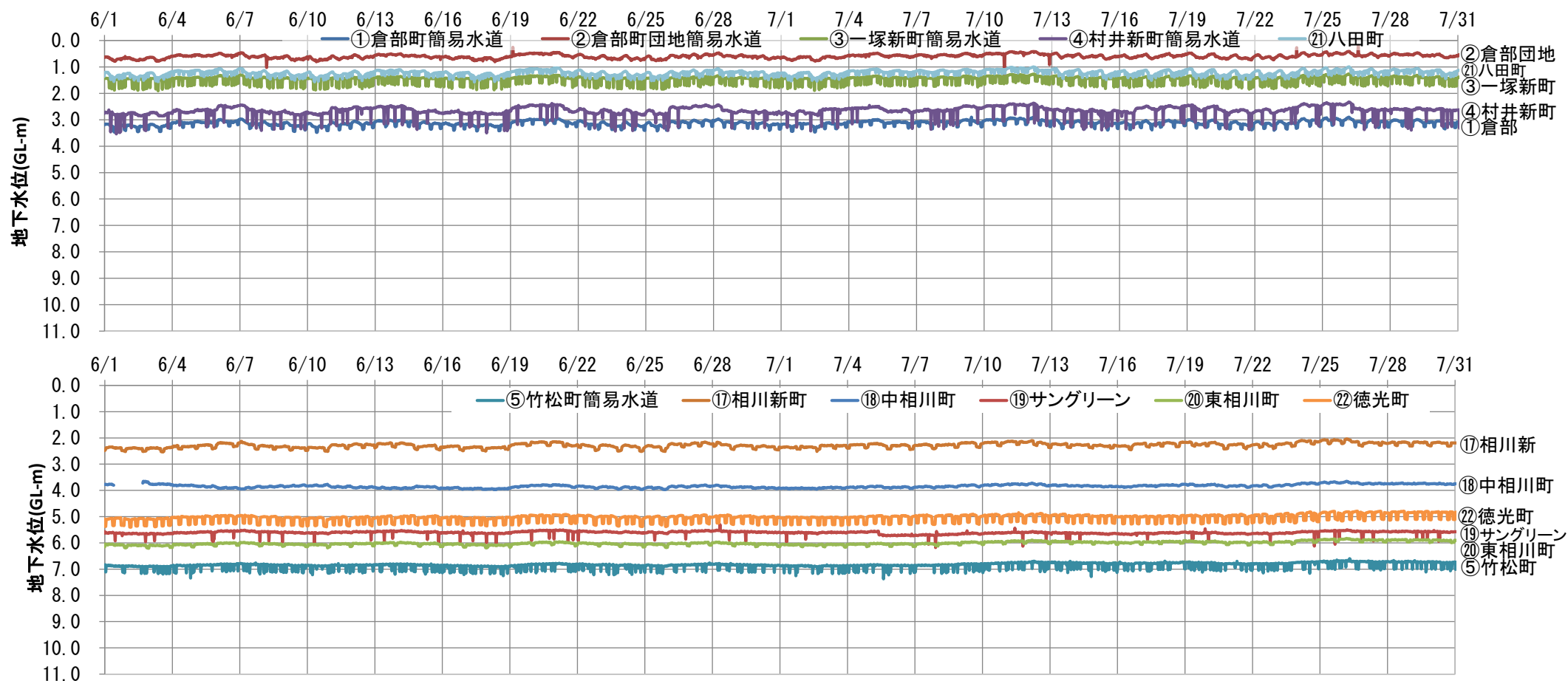
5月
説明

R3.5月地下水位状況

4月の後半より上昇傾向に転じている地下水位は引き続き上昇傾向を示している。
4月末と5月中旬のまとまった降水と水田からの涵養によるものと考えられ、今後も安定した地下水位が続くと予想されます。
松任工水を含めた地下水使用量は日平均で9,200m3と先月から変化はありません。



松任工業用水道 令和3年度地下水位影響調査結果全23箇所の地下水位経時変化図（R3.6月～R3.7月）（1／2）



6月

R3.6月地下水位状況

6月の当該地域の地下水位は特に大きな変化も無く安定しています。
松任工水を含めた地下水使用量は日平均で9,100m³と、大きな変化はありません。

※⑧中相川町において、観測機器の故障により6/1～6/2に渡って欠測がありました。

説明

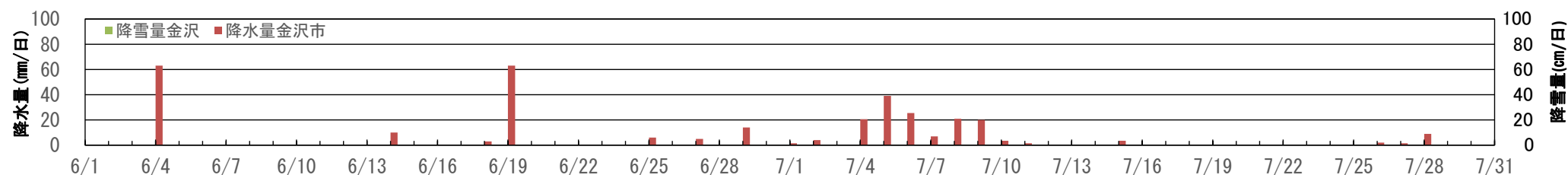
7月

R3.7月地下水位状況

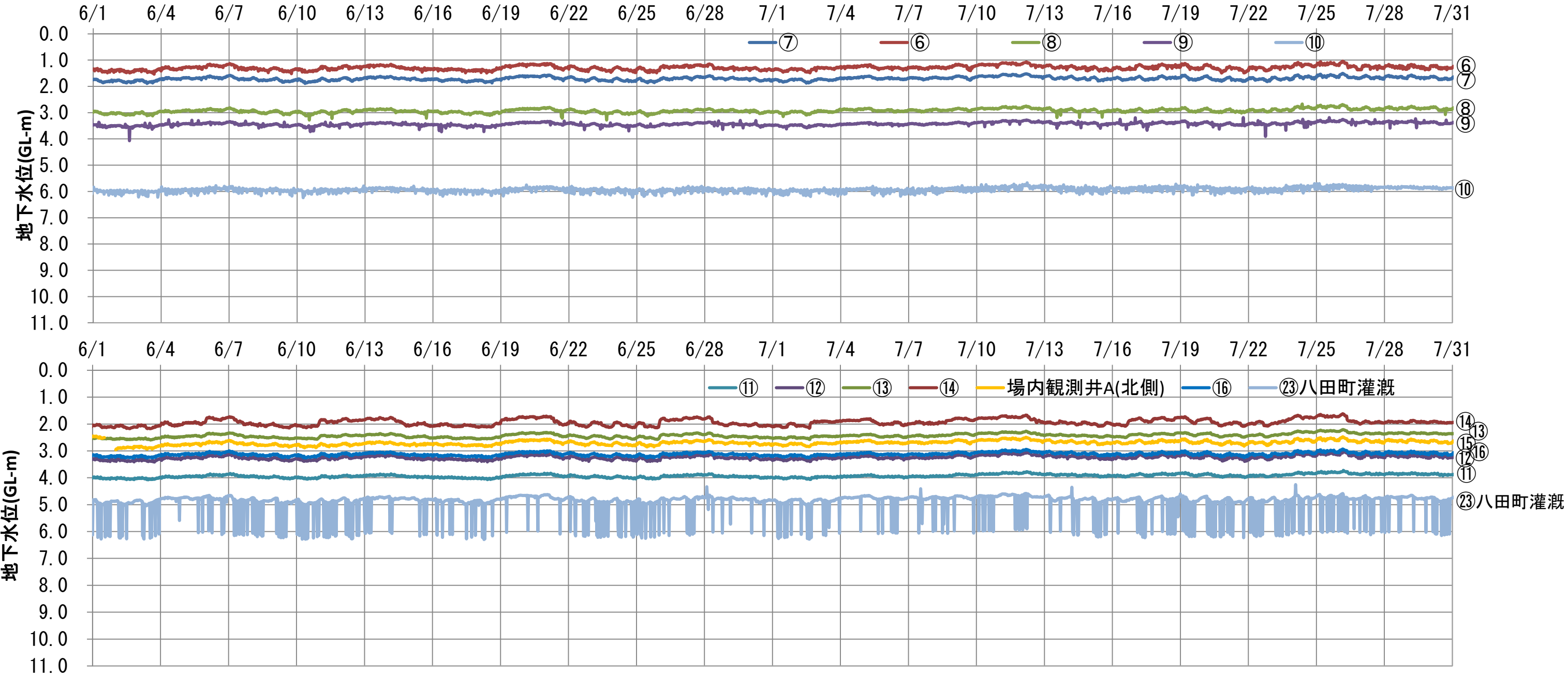
7月の当該地域の地下水位は、上旬に雨が続きましたが先月に引続き大きな変化もなく安定しています。

また、降水量は平年並みであったため、当面は安定した水位が継続すると予想されます。
松任工水を含めた地下水使用量は日平均で約9,000m³でした。

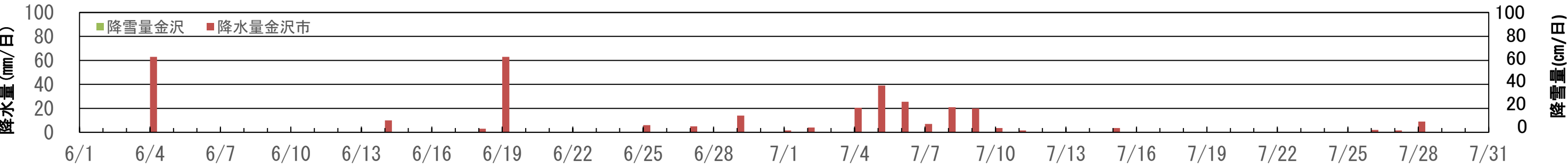
説明



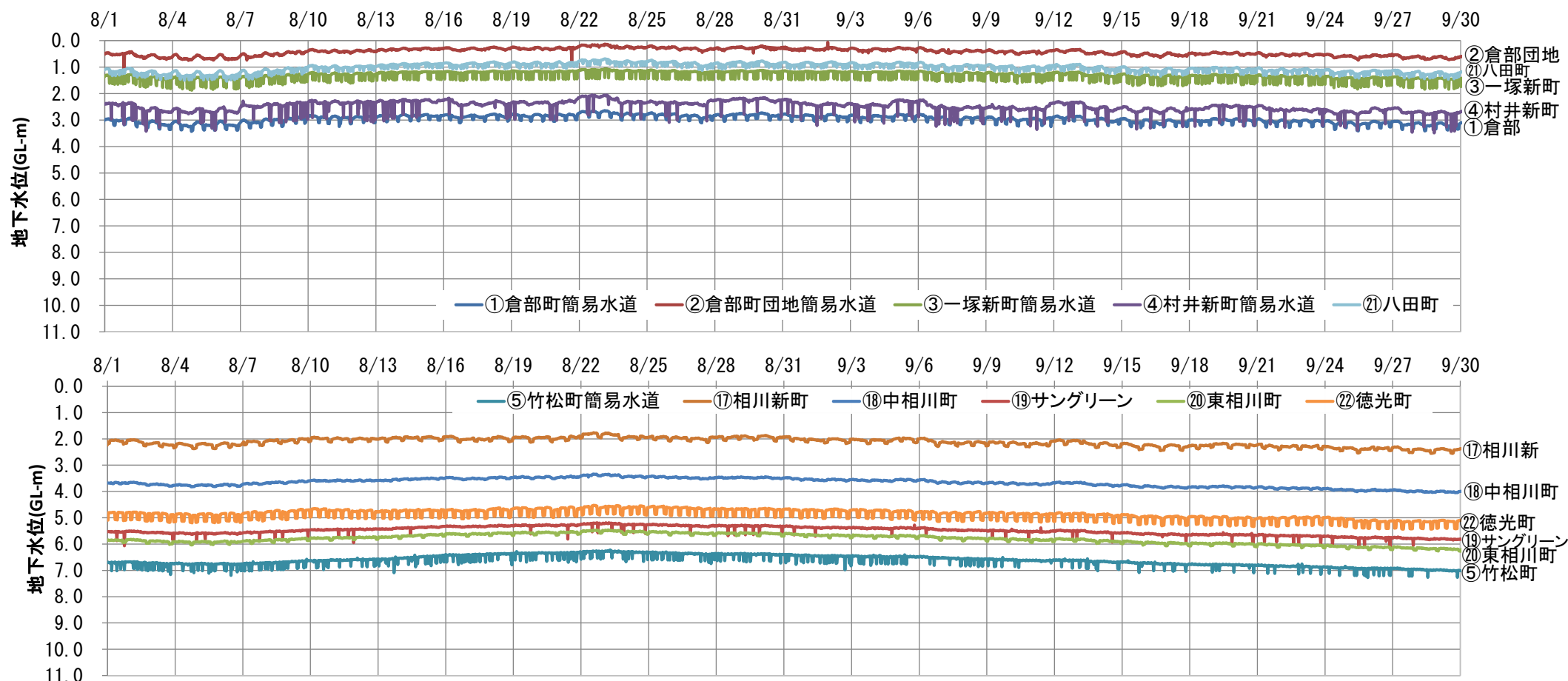
松任工業用水道 令和3年度地下水位影響調査結果全23箇所の地下水位経時変化図（R3.6月～R3.7月）（2／2）



6月	R3.6月地下水位状況	7月	R3.7月地下水位状況
説明	6月の当該地域の地下水位は特に大きな変化も無く安定しています。 松任工水を含めた地下水使用量は日平均で9,100m ³ と、大きな変化はありません。	説明	7月の当該地域の地下水位は、上旬に雨が続きましたが先月に引続き大きな変化もなく安定しています。
	※⑮場内観測井A(北側)において、観測機器の故障により6/1に欠測がありました。		また、降水量は平年並みであったため、当面は安定した水位が継続すると予想されます。 松任工水を含めた地下水使用量は日平均で約9,000m ³ でした。



松任工業用水道 令和3年度地下水位影響調査結果全23箇所の地下水位経時変化図（R3.8月～R3.9月）（1／2）



**8月
説明**

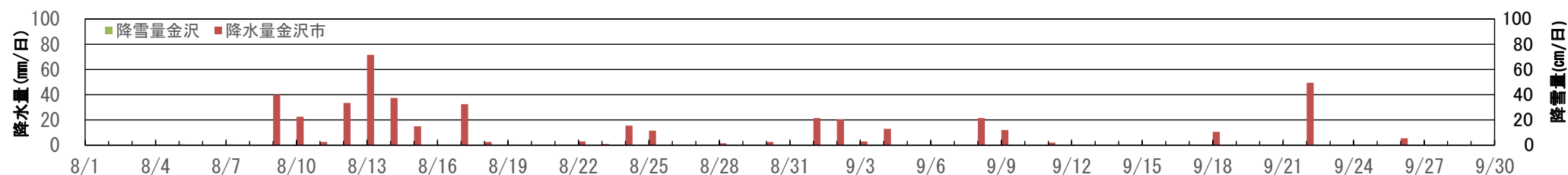
R3.8月地下水位状況

当月の当該地域の地下水位は上昇傾向にあります。これは、8月中旬に降雨が集中したことに起因するものと思われ、昨年の比較的水位の高かった同時期と同等の高いレベルで推移しています。松任工水を含めた地下水使用量は日平均で約8,800m³/日でした。

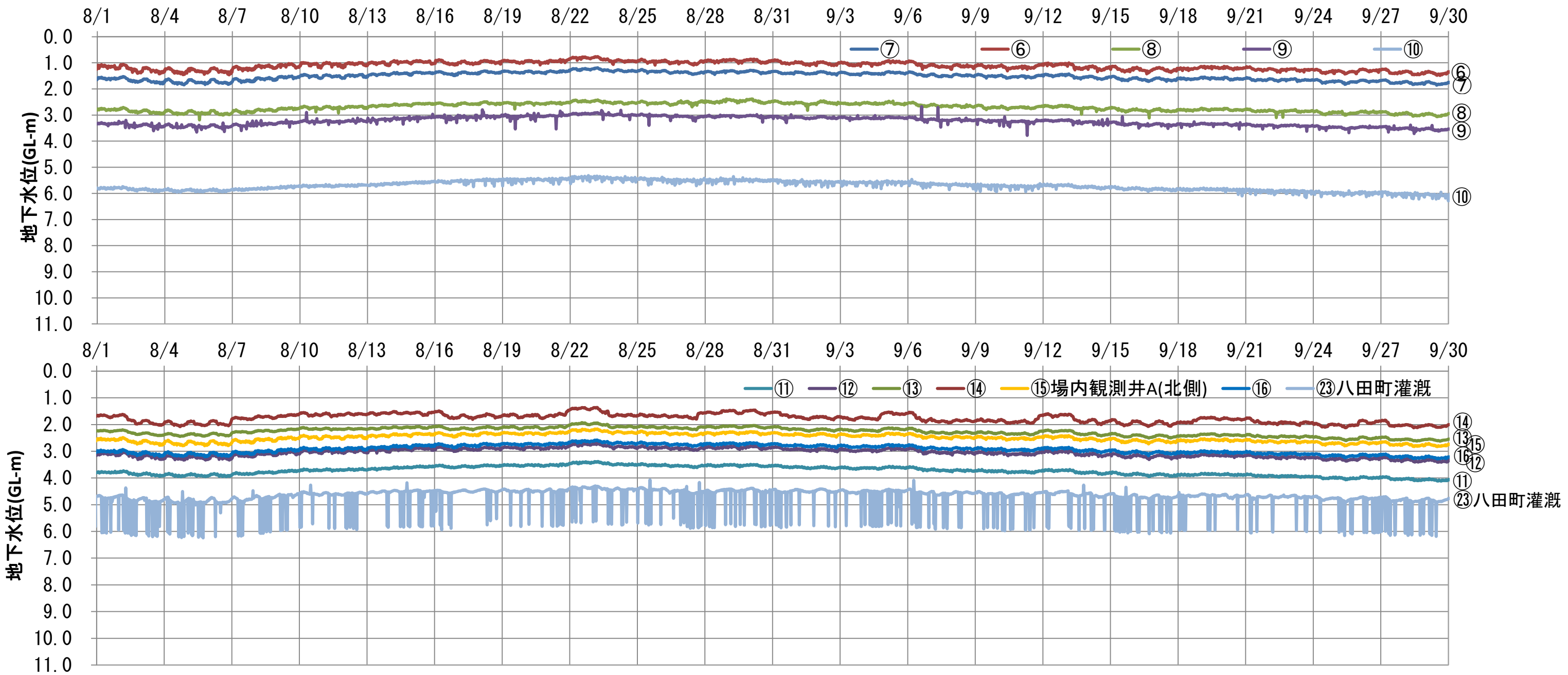
**9月
説明**

R3.9月地下水位状況

当月の当該地域の地下水位は低下傾向を示しています。降水量は平年並みでしたが、年間を通すと少雨の時期であり、例年この時期は低下傾向を示しています。松任工水を含めた地下水使用量は日平均で約8,500m³/日でした。



松任工業用水道 令和3年度地下水位影響調査結果全23箇所の地下水位経時変化図（R3.8月～R3.9月）（2／2）



8月

説明

R3.8月地下水位状況

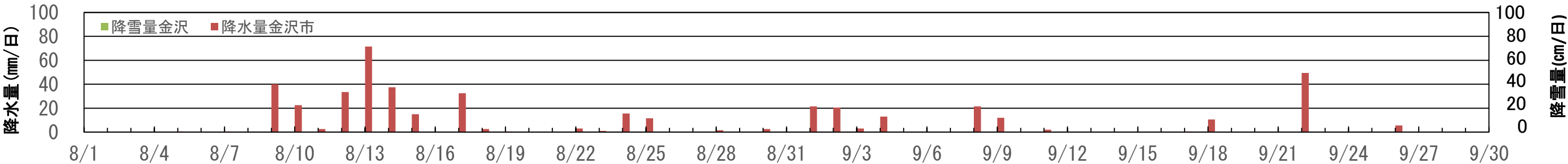
当月の当該地域の地下水位は上昇傾向にあります。これは、8月中旬に降雨が集中したこと起因するものと思われ、 昨年の比較的水位の高かった同時期と同等の高いレベルで推移しています。松任工水を含めた地下水使用量は日平均で約8,800m³/日でした。

9月

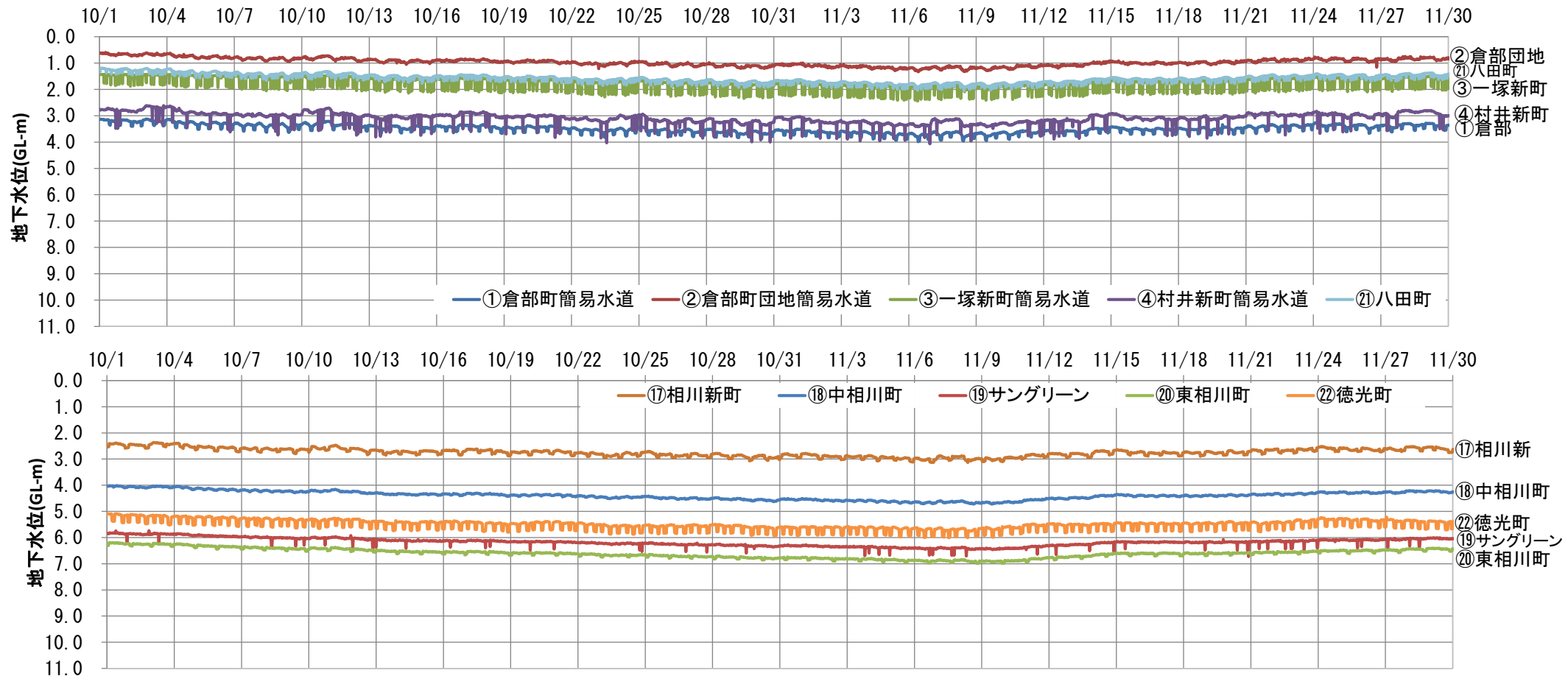
説明

R3.9月地下水位状況

当月の当該地域の地下水位は低下傾向を示しています。降水量は平年並みでしたが、年間を通すと少雨の時期であり、例年この時期は低下傾向を示しています。松任工水を含めた地下水使用量は日平均で約8,500m³/日でした。



松任工業用水道 令和3年度地下水位影響調査結果全23箇所の地下水位経時変化図（R3.10月～R3.11月）（1／2）



10月
説明

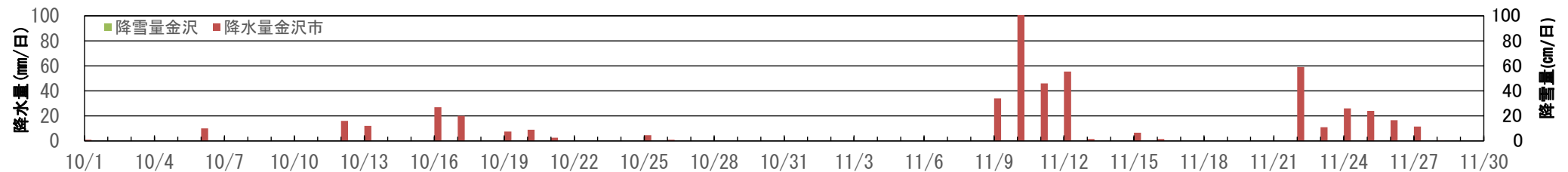
R3.10月地下水位状況

当該地域の地下水位は先月に引き続き低下傾向が続いています。年間を通して少雨の時期な上、今月は降水量が平年より少なかったためと思われます。
松任工水を含めた地下水使用量は日平均8,700m³で、先月から大きな変化はありません。

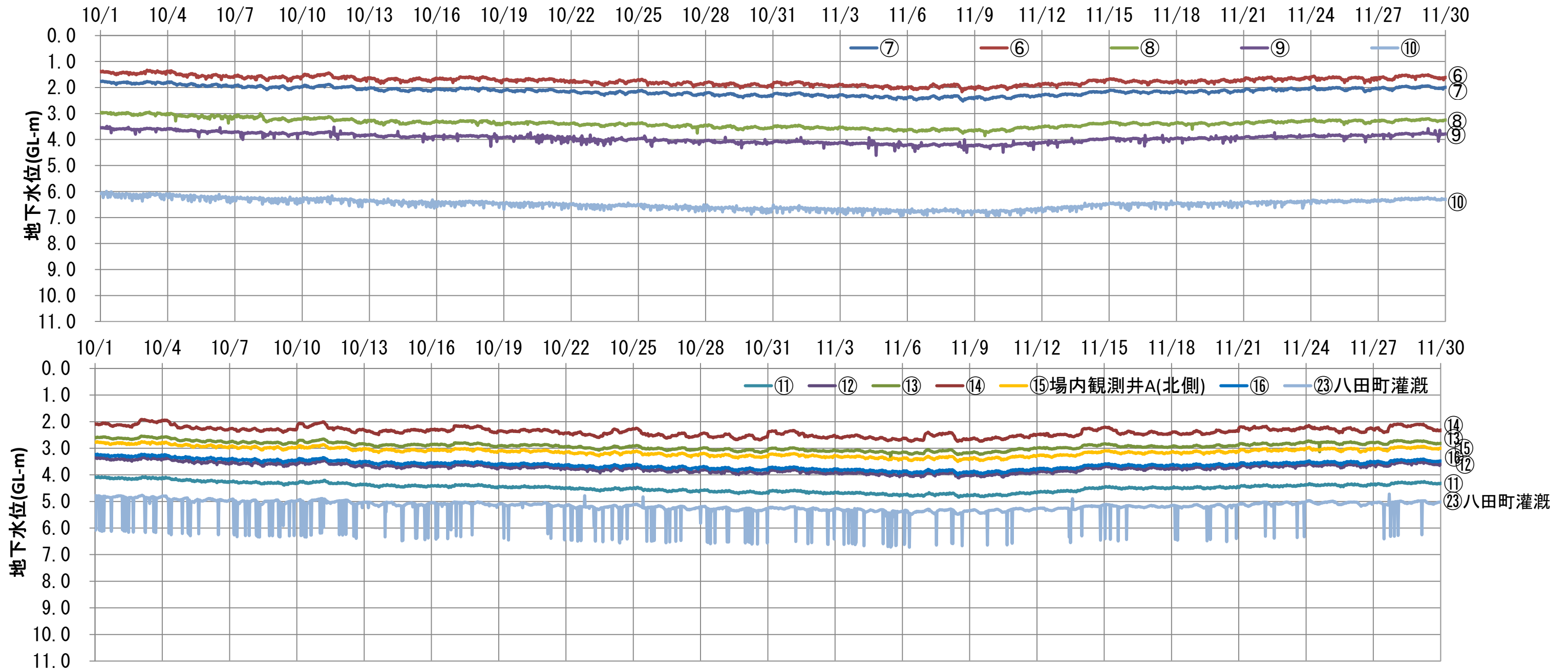
11月
説明

R3.11月地下水位状況

当該地域の地下水位は11月中旬頃からまとまった降水があったことでやや上昇に転じています。なお11月の降水量は平年並みでした。
松任工水を含めた地下水使用量は日平均8,600m³で、先月から大きな変化はありません。



松任工業用水道 令和3年度地下水位影響調査結果全23箇所の地下水位経時変化図（R3.10月～R3.11月）（2／2）



10月
説明

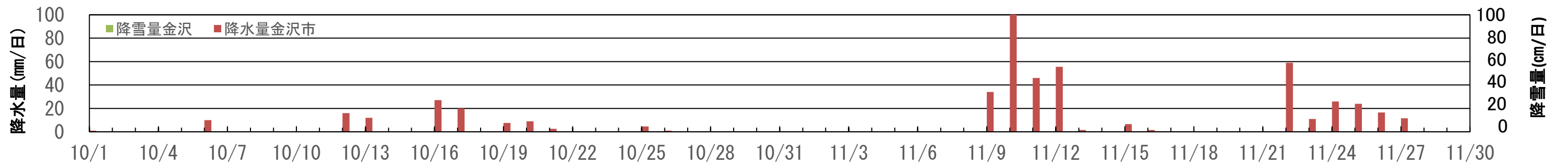
R3.10月地下水位状況

当該地域の地下水位は先月に引続き低下傾向が続いています。年間を通して少雨の時期な上、今月は降水量が平年より少なかったためと思われます。
松任工水を含めた地下水使用量は日平均8,700m³で、先月から大きな変化はありません。

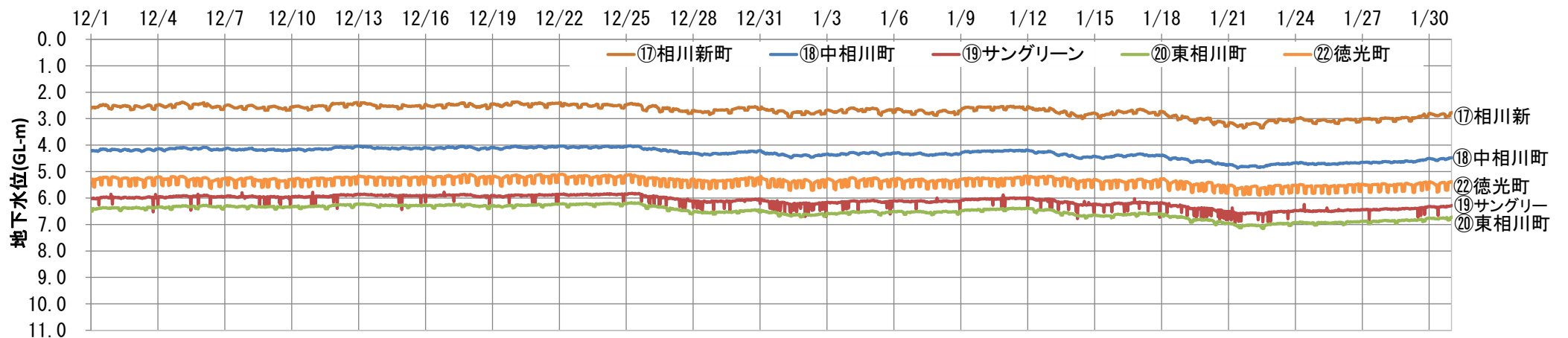
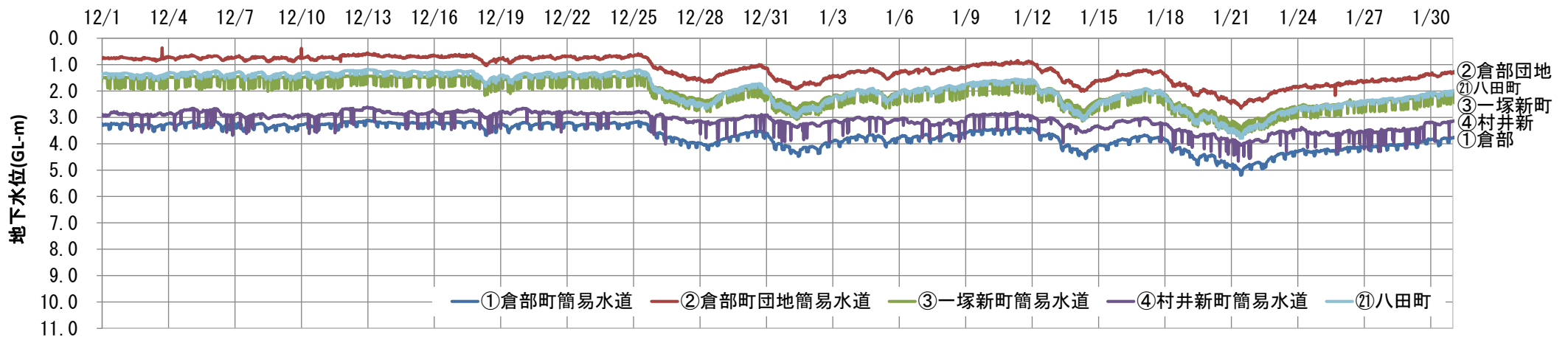
11月
説明

R3.11月地下水位状況

当該地域の地下水位は11月中旬頃からまとまった降水があったことでやや上昇に転じています。なお11月の降水量は平年並みでした。
松任工水を含めた地下水使用量は日平均8,600m³で、先月から大きな変化はありません。



松任工業用水道 令和3年度地下水位影響調査結果全22箇所の地下水位経時変化図（R3.12月～R4.1月）（1／2）



12月

R3.12月地下水位状況

当月の当該地域の地下水位は中旬までは安定していましたが、後半の降雪で散水消雪井戸の影響と思われる水位低下が認められます。

地下水位の低下は金沢市に近い井戸で影響が大きくなっていますが、地下水位自体は昨年度より若干高く推移しています。

松任工水を含めた地下水使用量は日平均で9,100m³でした。

説明

1月

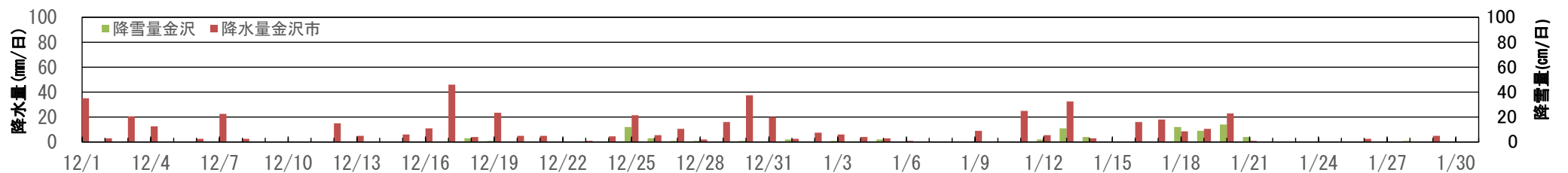
R4.1月地下水位状況

当月の当該地域の地下水位は先月後半から今月中旬にかけて断続的に降雪があり、散水消雪井戸の稼働によると推測される水位低下が認められます。

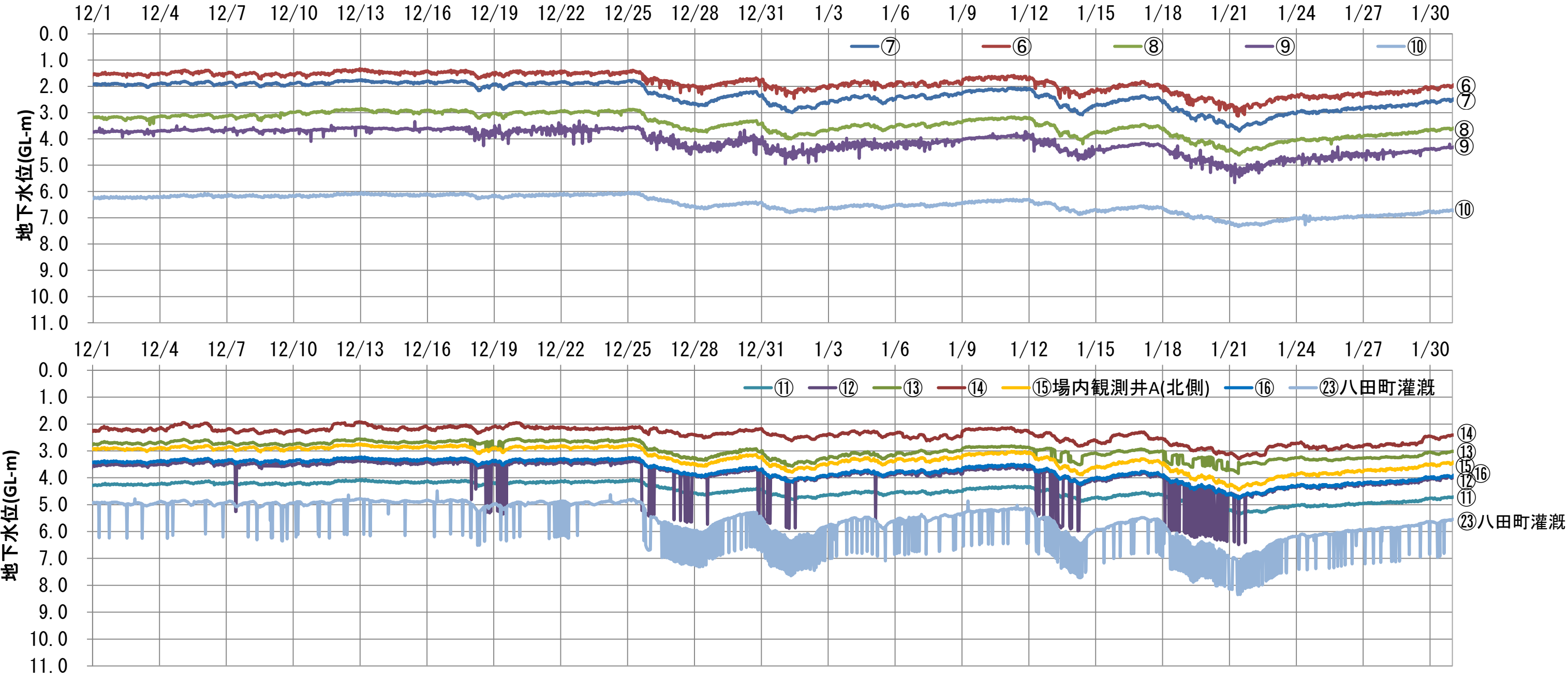
散水消雪井戸が停止すると水位は回復傾向を示し、月末時点では昨年度と同程度の水位となっています。

松任工水を含めた地下水使用量は日平均で9,000m³/日でした。

説明



松任工業用水道 令和3年度地下水位影響調査結果全22箇所の地下水位経時変化図（R3.12月～R4.1月）（2／2）



12月

説明

R3.12月地下水位状況

当月の当該地域の地下水位は中旬までは安定していましたが、後半の降雪で散水消雪井戸の影響と思われる水位低下が認められます。

地下水位の低下は金沢市に近い井戸で影響が大きくなっていますが、地下水位自体は昨年度より若干高く推移しています。

松任工水を含めた地下水使用量は日平均で9,100m3でした。

1月

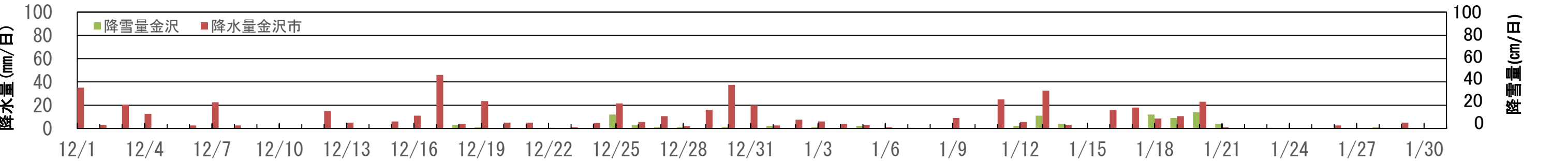
説明

R4.1月地下水位状況

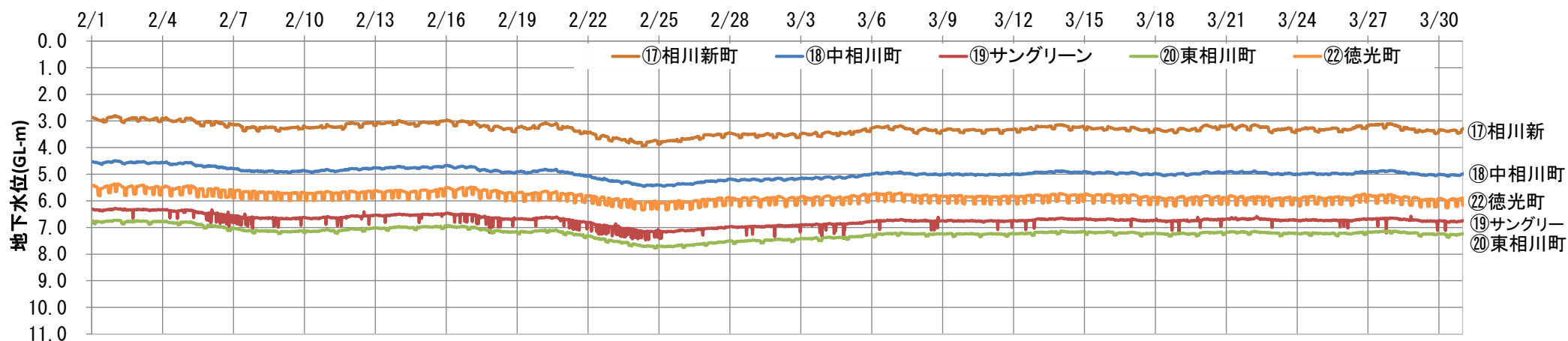
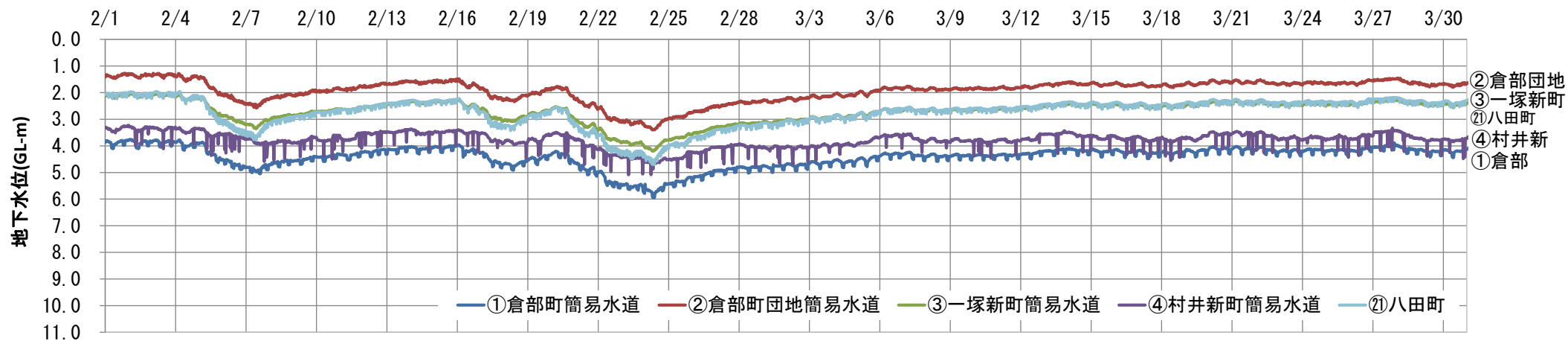
当月の当該地域の地下水位は先月後半から今月中旬にかけて断続的に降雪があり、散水消雪井戸の稼働によると推測される水位低下が認められます。

散水消雪井戸が停止すると水位は回復傾向を示し、月末時点では昨年度と同程度の水位となっています。

松任工水を含めた地下水使用量は日平均で9,000m3/日でした。



松任工業用水道 令和3年度地下水位影響調査結果全22箇所の地下水位経時変化図（R4.2月～R4.3月）（1／2）



2月

R4.2月地下水位状況

当該月の地下水位は、断続的な降雪による散水消雪井戸の稼働に伴うと思われる水位低下が認められます。
散水消雪井戸が停止すると水位は回復傾向を示しています。
松任工水を含めた地下水使用量は日平均で9,100m³/日程度でした。

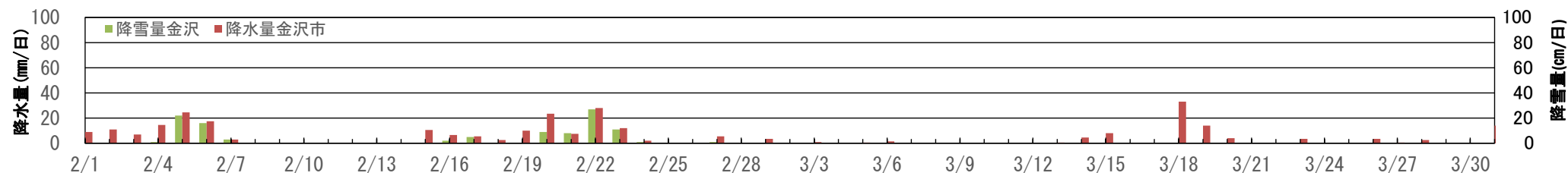
説明

3月

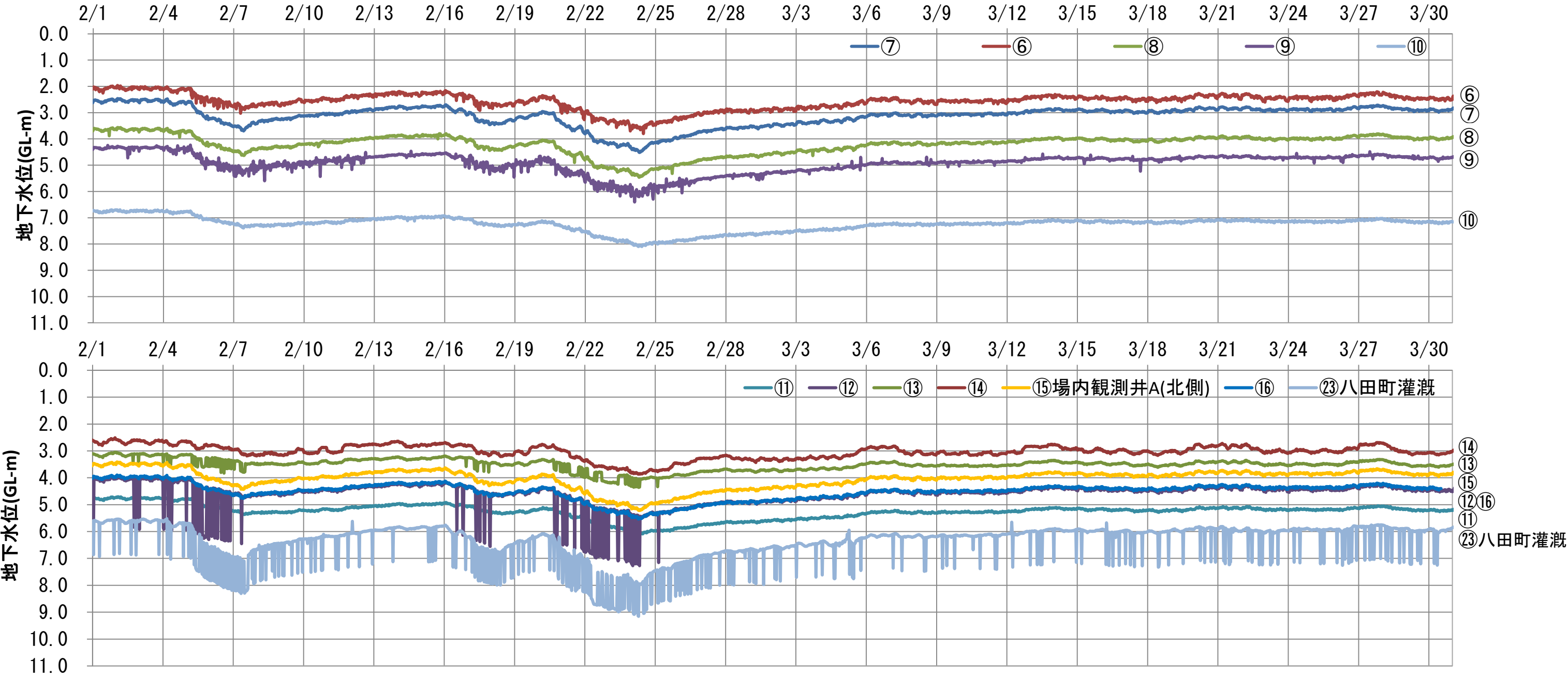
R4.3月地下水位状況

当該月の地下水位については、降雪等もなく安定していました。
3月の降水量は平年の1/2程度であり、例年に比べやや回復傾向が弱い印象です。
松任工水を含めた地下水使用量は8,800m³/日程度で、先月から大きな変化はありません。

説明



松任工業用水道 令和3年度地下水位影響調査結果全22箇所の地下水位経時変化図（R4.2月～R4.3月）（2／2）



2月

説明

R4.2月地下水位状況

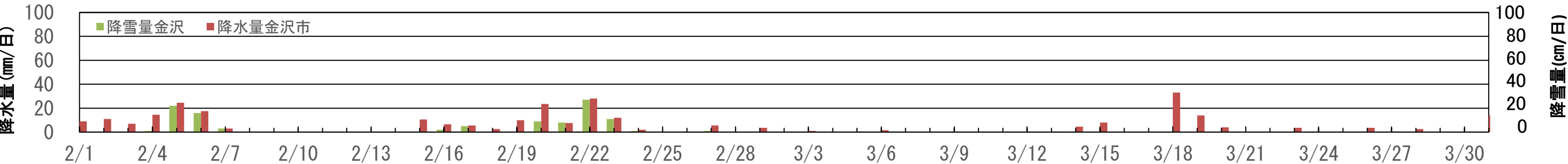
当該月の地下水位は、断続的な降雪による散水消雪井戸の稼働に伴うと思われる水位低下が認められます。
散水消雪井戸が停止すると水位は回復傾向を示しています。
松任工水を含めた地下水使用量は日平均で9,100m³/日程度でした。

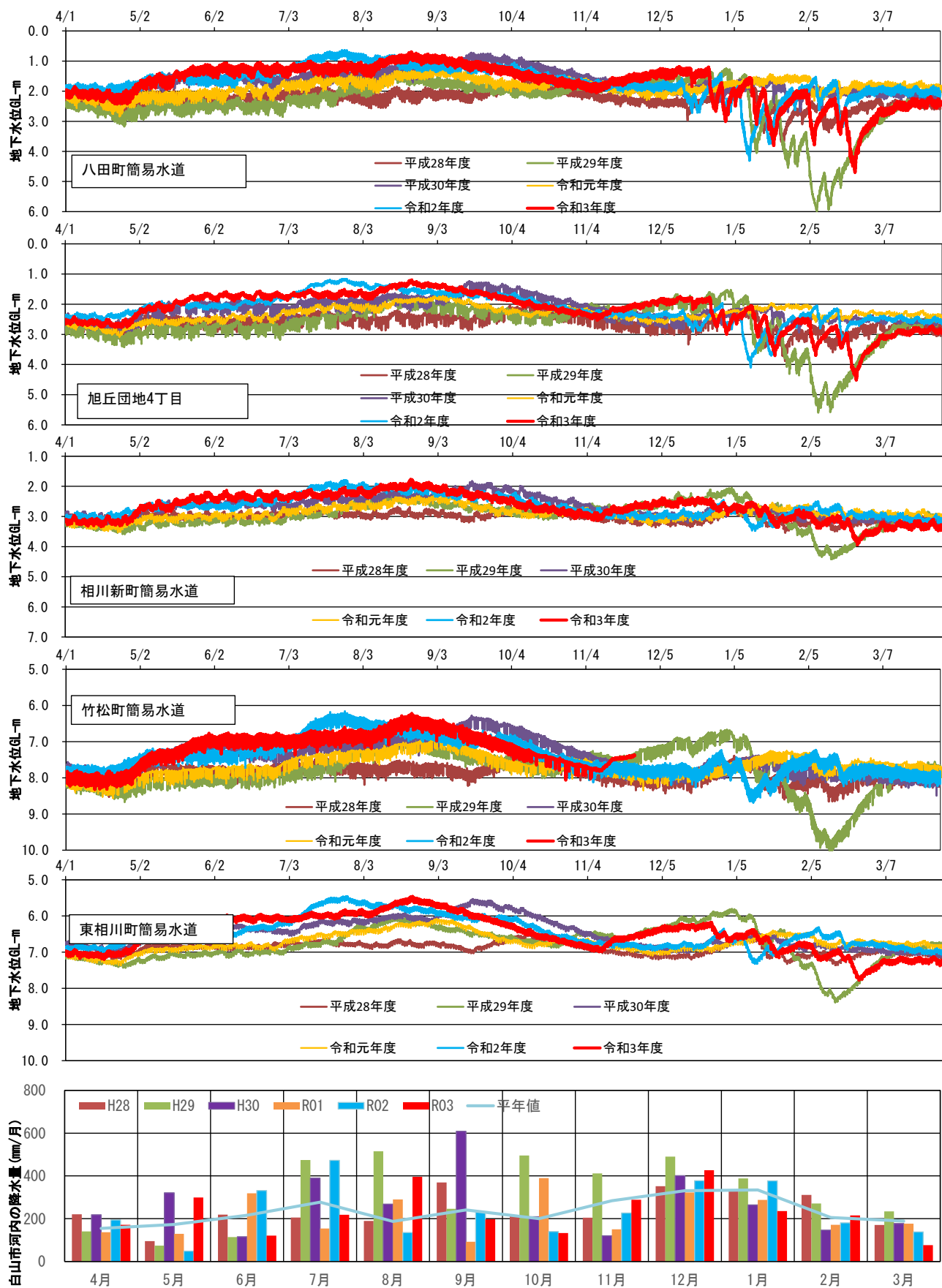
3月

説明

R4.3月地下水位状況

当該月の地下水位については、降雪等もなく安定していました。
3月の降水量は平年の1/2程度であり、例年に比べやや回復傾向が弱い印象です。
松任工水を含めた地下水使用量は8,800m³/日程度で、先月から大きな変化はありませんでした。





令和3年度の地下水位総括

本年度の当該地域の降水量は、おおむね平年並み～やや少なめとなるものの、5月、8月そして12月に降水量が多くなり、特に12月から2月に渡って積雪が確認されました。この降水量の変動に合わせるように地下水位の変動は8月に本年度のピーク時に達し、12月以降では消雪装置の稼働に伴って著しい低下が見られました。なお、地下水位の変動幅は過去の観測データと比較すると、平年並みといえます。

受水企業の地下水使用量は、約8,000～9,000m³/日で安定しています。またこの使用量には松任工水からの供給分が含まれているため、竹松町を中心とした広い範囲に複数の井戸を配置し、交互に稼働することで周辺への影響が極力小さくなるよう配慮されており、影響は特に認められません。

しかしながら、冬季間において道路消雪井戸等の稼働が原因と考えられる地下水位の低下が見受けられました。このため、今後も観測を継続し、地下水位に注視してまいります。

※当該地下水位観測範囲では竹松町簡易水道は12月に観測井戸が撤去となり、11月24日を最後に観測中止となりました。